

表彰報告

昨年11月30日木曜日に、明治記念館「富士の間」でHRS副会長・代表理事である上原 誠人(うえはら まこと)氏が、令和5年度職業能力開発関係 厚生労働大臣表彰を受賞。レストランサー技能検定、学科試験1級問題作成担当委員であり、HRS サービスコンクール審査委委員長を務めるThe Okura Tokyoの森山 明(もりやま あきら)氏が、令和5年度中央職業能力開発協会 会長表彰を受賞しました。また、11月14日火曜日に京王プラザホテル「コンコードボールルーム」で執り行われた、令和5年度東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞表彰式では、PALACE HOTEL TOKYOの山本 晃平(やまもと こうへい)氏が、小池東京都知事より東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞を受賞、贈呈されましたのでご報告いたします。

上原 誠人 氏

HRS副会長・代表理事 元 株式会社東京會館 代表取締役副社長 職業能力開発関係 厚生労働大臣表彰

2007年6月より協会理事の技能検定担当として業界での太いパイプを生かし、協会の運営、技能検定試験実施に努め、技能検定受検の推奨と受検者拡大に尽力。2012年6月からは当協会の副会長として精査役としての役割を担うなど、協会設立当初より技能士の育成と地位向上、協会の発展に寄与している。

受賞コメント

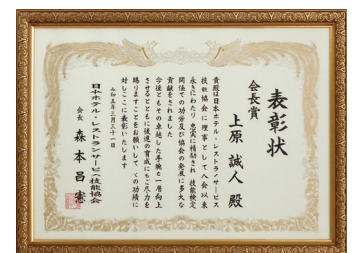


この度、一般社団法人日本ホテル・レストランサービス技能協会よりご推薦いただき、厚生労働省より、令和5年度職業能力開発関係 厚生労働大臣表彰を拝受いたしました。大変光栄に思うとともに、森本会長をはじめ協会役員、事務局、理事、検定委員、各委員会と元職場である東京會館の皆様のお力添えによるものであり、また、令和5年度HRS 定時総会後に永年厚労による「会長賞」をいただいた結果であることと心より感謝申し上げます。

現在HRSでは森本会長のもと「足元を固め新しい展開を」をテーマに、技能検定試験を基に施策、実施を図り、「HRS サービスコンクール」の主催、「技能五輪全国大会」「技能グランプリ」の運営受託、「技能五輪国際大会」の運営サポートと合わせた、コンペティション事業、「テーブルマナー講師認定試験」「接客ベーシック検定」の認定事業を強化し協会の持続的発展に取り組んでおります。厚生労働省人材開発行政のご指導、ご

支援のもと、個人・法人会員の皆様、承認各校、サービス関連協会、企業、教育関連機関の方々とのつながりを深め、期待に応えていく協会を目指し、人材、経験、ノウハウを活かし、情報を発信しHRSの認知を高めることで、ホテル・レストラン業界の発展に尽力、貢献に努め、引き続き微力ながら皆様と協会運営に明るく元気に活動して参ります。

関係各位の皆様の日頃からのご理解、ご指導、ご協力の上でのこの度の受賞に重ねて厚く御礼申し上げます。



森山 明氏 The Okura Tokyo 中央職業能力開発協会 会長表彰

第25回技能グランプリで金賞を受賞。技能検定では、1級学科試験問題担当作成委員を務め、地区の試験会場にも試験委員長として派遣。多くの検定委員からの信頼を得て、検定委員の育成にも努め、国家検定試験委員の範を示している。また、HRSサービスコンクールでは審査委員長を、技能五輪全国大会、技能グランプリなどサービス技能の競技会の審査委員を務める。

受賞コメント



この度は、中央職業能力開発協会会長賞を頂戴し大変光栄に思います。コンクールを通じ、ご指導、ご協力頂きました全ての皆様に感謝申し上げます。

私自身、技能グランプリに出場した経験もありますが、様々な思い出や記憶がございます。何から手を付けていいかもわからない状態での練習や、とても緊張しながら参加した初めてのコンクールは今でもはっきりと思い出せます。コンクールへの参加を通じ、自分の強みや足りない部分の気づき、日常の現場だけでは経験できないこと、そこで知り合えた仲間など、自分自身の大きな糧になったと思っております。その後、コンクール事業に携わる立場になり気が付けば約15年が経過しました。当初から比べれば、コンクールの課題も細分化され、難易度もより上がっています。その裏返しには選手一人ひとりのレベルの向上があると感じております。コンクールを通じ、業界全体のサービス向上と若手の育成、そして自分自身もまだまだスキルアップできるよう頑張っております。引き続き、皆様のご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

山本 晃平氏 PALACE HOTEL TOKYO 東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞表彰

第27回技能グランプリで金賞を獲得し、以後当協会の人材育成委員会でコンクール部門の運営に関わり、競技会の課題作成及び審査委員を務める。レストランサービス技能検定では、1級実技試験問題作成委員として課題を作成し、模範となるデモンストラーターとしての役割も果たし国内のレストランサービス基準向上にも尽力している。

受賞コメント



この度、僭越ながら令和5年東京都優秀技能者(東京マイスター)を受賞させて頂きましたパレスホテル東京 山本晃平でございます。本受賞に際して、ご協力を頂きましたHRS関係者皆様には感謝申し上げます。

今回の受賞は、仕事を始めて20年目という節目の年の受賞となり、お世話になった方々に少しは恩返しが出来たかなという気持ちで率直な感想で御座います。思い返せば私自身、日々の仕事は勿論の事、資格取得に励んだり、コンクールにチャレンジしたり検定委員やコンクール審査委員と無我夢中で歩んできた20年で御座いました。中でも、第27回技能グランプリで金賞を頂けたことは大きなターニングポイントでもあり、コンクール優勝をきっかけに、運営側の機会を多く頂き、育てて頂いた業界にも恩返しをしたい一心で今日に至ります。マインドを伴ったスキルや知識を業界全体や後輩に繋げ、人の輪が出来る事「繋げる役割」こそ、究極の喜びであり且つ、サービス人としての大きな役割だと思ひ、引き続き今後の抱負として掲げて参ります。

各現場におかれましては、コンプライアンスが厳格になり教育の在り方や学び方が大きく変化しているかと存じます。直に伝えたい事がスムーズにいかない時代、メール主体の時代になる一方で、気づきやコミュニケーション力が鈍化し、危機感や緊張感が薄れてきております。若手の方々は、自分を律し、先を読み、気づき、行動する力が先輩方より倍必要である時代で生きている事を理解し自身の将来を開拓して欲しい!!とエールを送りたいと思ひます。

今後とも変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。